

中高一貫だより

<編集・発行>
えりも地区連携型
中高一貫教育
推進委員会事務局

地域で育む地域の子

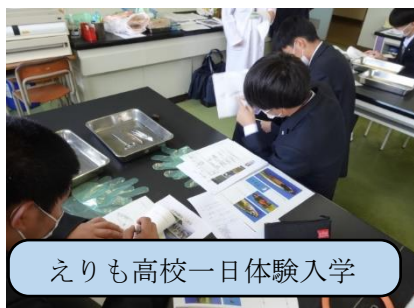
えりも地区連携型中高一貫教育推進委員長（北海道えりも高等学校長）木村嘉延
えりも中学校とえりも高校における連携型中高一貫教育は、中学校と高校が密接に連携することで、よりきめ細かな教育ができることにその特色があります。更に、高校入試の影響を受けずに中学校生活を送れることは、安定した学校教育の推進に資するものと考えられています。

さて、新型コロナウイルス感染症も5月8日から5類感染症へと移行し、今後は各種の教育活動が徐々に通常通りに実施されていくこととなります。授業交流や、小学校・中学校・高等学校の連携を視野に入れたキャリア教育等、単にコロナ禍以前に戻すのではなく、その教育的意義を再確認するとともに、より一層連携を深化させることで、目指す生徒像の育成を中学校と高校が一体となって進めてまいります。

現在、社会の変化は加速化しており、抱える課題も複雑化しています。答えのない課題に対して、納得解を見出していくことが求められています。そのためには、既存の知識を覚えさせるのではなく、知識や技能を活用し、課題を解決するための思考力や判断力、表現力等、そして、生涯にわたって学び続ける力が必要です。

えりも高校では、これらの力を養成するために、中高連携を軸に、地域の教育資源等も活用しながら、個々の生徒に応じた教育活動を推進してまいりますので、皆様におかれましては、引き続き、ご理解とご支援をよろしくお願いいたします。

中高一貫教育の取組



えりも高校一日体験入学



進路別ガイダンス



中高合同体育授業



百人浜フィールド学習



中高合同いじめ撲滅宣言



高校教員による中学生面談